

駐車場に入ろうと減速・・・、車が追突

はずみで・・・、信号待ちの80歳重体、1人軽傷

2015年5月26日(火)11時28分

25日午前8時5分ごろ、福島県の国道で、歩道にいた男性(80)と、会社員の男性(48)が保育士の女性(45)の軽乗用車にはねられた。80歳のは頭を強く打ち意識不明の重体、会社員の男性は左腕に軽いけがをした。警察によると、駐車場に入ろうと減速していた軽乗用車に土木作業員の男性(19)の軽乗用車が追突した。衝撃で軽乗用車が押し出され、横断歩道の信号待ちをしていた2人をはねたという。

◆追突・バック事故の根絶◆

- ・前を走行する車には、適切な車間距離を保ちましょう
- ・交差点付近では、早目に減速しましょう
- ・わき見・漫然運転はせず、『危険意識』をもって運転に集中しましょう
- ・バック時は、必ず目で確認し、『安易なバック』はやめましょう

歩行者・自転車・バイクの確認！見えたら『先に行かせる』

停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれない

見通しの悪い、信号のない交差点 出合い頭に衝突、自転車の男性死亡

2015年5月26日(火)13時32分

26日午前8時45分ごろ、滋賀県の交差点で、無職の女性(19)の軽乗用車と男性の自転車が出合い頭に衝突し、男性は約1時間後に死亡した。警察によると、現場は見通しが悪い信号のない交差点で、男性の身元を調べている。

すい抜け走行のバイク転倒 後ろから進行の大型トラックにはねられ死亡

2015/05/26 宮城県警察本部 特別編集

21日午後5時ごろ、宮城県の国道で、車線変更したバイクがバランスを崩して転倒。路上に投げ出された運転者が後続の大型トラックにはねられる事故が起きた。この事故でバイクを運転していた33歳の男性が死亡している。バイクは渋滞中の車列をすい抜けるように走行していたが、車線変更の際にバランスを崩して転倒。運転していた男性が路上に投げ出された直後、後ろから進行してきた大型トラックにはねられた。警察ではトラックの運転者から自動車運転死傷行為処罰法違反(過失致死)容疑で事情を聞くとともに事故発生の経緯を詳しく調べている

交差点 右折時、横断歩道の87歳女性はねる、死亡

2015年5月26日(火)21時44分

26日午後2時45分ごろ、富山県の国道の交差点で、横断歩道を渡っていた女性(87)が右折してきた軽乗用車にはねられ死亡しました。警察によりますと、事故当時、横断歩道の信号は青で、軽乗用車を運転していた25歳の男性が前をよく見ていなかったものとみえています。

酒気帯び運転の元市職員 懲役1年2か月求刑

2015年5月26日(火)21時40分

今年3月、富山県で酒を飲んで車を運転し、自転車に追突して女性に重傷を負わせた元市職員に対する裁判が開かれ、検察は懲役1年2か月を求刑しました。起訴状などによりますと、元小市職員の男性被告(38)は、自転車に追突し、当時60歳の女性に足の骨を折る重傷を負わせたとされています。26日の初公判で、被告は起訴内容を全面的に認め、『捕まらなければいいという、軽い気持ちで運転してしまった』などと述べました。そして、検察側は『長時間の飲酒で情状の余地は無く、責任は極めて重い』として、懲役1年2か月を求刑。

一方、弁護側は、被害者の処罰感情が高くないことや被告が市職員を懲戒免職処分となり、社会的制裁を受けているなどとして、執行猶予付きの判決を求めました。